



那覇市立大道小学校
学校 だより
第 16 号

かがやけ大道っ子

～ ともに歩こう ～



令和7年
11月21日
校長 新川 美紀

2学期の子供たちは、それぞれに学びを広げ、深めています

運動会前後から、子供たちは元気いっぱい新たな学習に着手したり、これまでの継続学習から深めたりして、頑張っています。

今回は子供たちの学びの様子をいくつか紹介します。

5学年理科公開授業 10/21(火)

～文科省学力調査官視察～

2学期入ってすぐでしたが、ユージン先生が理科授業を公開し、県教委義務教育課指導主事と文科省学力調査官の神先生が参観しました。

「流れる水のはたらき」の学習を実験・観察・分析してワークシートやタブレットにまとめていました。



5年生はタブレット入力の速度も速く、図をかくときには算数の力を使って記入する姿が見られ、他教科で学んだ力を活用する力がかなりついてきているように思いました。

6学年修学旅行 11/12(水)-13(木)



1日目の午前、雨や風が強く吹く中、北部に向かい午前中の活動を変更して実施しました。急遽、見学を新たに1つ増やしましたが、子供たちは元気に活動に向き合っていました。(学校ホームページにも掲載)

これまでの準備が丁寧にできていたからでしょうか、急な変更にも動じることなく、活動していて、さすが6年でした。午後から天気も徐々に回復し、2日目のマリントレーニングでは快晴の中、カヤック・リラックス・ドラゴンボートを行い、揺れて海上を走り抜ける怖さにも勇気を出してチームで乗り切った後の表情に自信が見えていました。

わずか2日間の宿泊学習ですが、事前・事中・事後の活動を経て、頼もしく大きく変化していきます。これから6年生の活躍がますます楽しみになっています。

4学年教科横断学習～青ヒグ(大豆)栽培～

9月から繁多川公民館と連携しながら沖縄在来種の「青ヒグ」を教材園で栽培しています。

「青ヒグ」は戦後10粒ほどしかなかった豆を、繁多川公民館や地域の人と一緒に育て増やし、昔の道具も活用して豆腐作りまでの活動を行っています。

新田さんと由利さんに豆腐の講話や種まきの指導を受けてから3ヶ月が経ち実をつけるほど育っています。

4年生は国語・社会・理科・総合の各教科で学ぶ内容を関連させながら探究学習を進めています。

収穫した大豆を使っの豆腐作りも2月に計画しているようです。それまでの間に、地域社会で営われ受け継がれてきた伝統や文化、栄町との繋がりや地域の人の思いにも学びを広げていきます。



3・4学年 ICEプログラム(異文化交流会)

11/19(水)は市内のAET・JTE6名が来校して、異文化交流会をしました。

今年外国語活動が始まったばかりの3年生も4年生とグループになってお話を聞きました。

外国紹介では、アメリカ・メキシコ・ドイツ・フィリピン・ニュージーランド・トルコの様子が英語で紹介され、子供は覚えた英語で質疑応答を楽しんでいました。



AET・JTEは易しい英語に言い換えたり、ダンスや行事・食べ物等をクイズにしたりして話すので、子供たちも積極的に発話していました。



今回の交流会を通して異文化への興味・関心が個々に高まり、今後の外国語活動をもっともっと楽しんでくれるといいです。